

ふくしま むらの輝き2025

ふくしまの希望を
カシャッと撮ろう!



写真コンテスト

令和7年11月28日(金)

当日消印有効

福島多面的推進協議会

検索

応募締切

作品応募規格等、詳細はホームページの
応募要領、応募用紙をご覧ください。



人が輝き、村が輝く。

「ふくしま むらの輝き2025」 写真コンテスト 応募要領



テーマ

- 福島県内の農村における地域ぐるみの活動
・地域ぐるみで行う草刈り、ゴミ拾い、花植えなどの様子など
 - 福島県内の農業用水路、ため池や棚田のある農村風景
・農業用水路や農業用ため池、地域遺産・資源として価値のある
棚田の近くで作業する人物や付近に生息する生き物など
- ※福島県内在住者を対象とします。

賞

- 最優秀賞 1点 (賞状、賞金50,000円) テーマ共通
- 優秀賞 4点 (賞状、賞金20,000円) テーマ毎に2点
- 入選 6点 (賞状、賞金5,000円) テーマ毎に3点



テーマ共通 2024コンテスト 最優秀賞

「かかしさん、こんにちは。」横山良男さん



地域ぐるみ活動の部 2024コンテスト 優秀賞
「むかし音の課外授業」門林泰志郎さん



地域ぐるみ活動の部 2024コンテスト 優秀賞
「棚田DE国際交流」星昇さん



農村風景の部 2024コンテスト 優秀賞
「棚田彩る菜の花」菊地喜悦さん



農村風景の部 2024コンテスト 優秀賞
「豊穠の夜明け」鈴木彦三さん

多面的機能支払交付金事業制度が始まっています

農村には、四季折々の自然、農業の営み、そこで暮らしが織りなす独特の文化・歴史・景観など都会では見られなくなってしまうものがたくさんあります。例えば、あぜ道の草花や鳥のさえずり、小川のせせらぎや木々の緑等農村には身近なところに豊かな自然があります。また、田植え・稲刈り、野菜や果物の収穫作業、田畑を耕すトラクター等農業の営み、更には、地域遺産・資源として価値のある棚田は農村の風景をつくっています。私たちは、この風景をいつまでも大切に残していかなければなりません。

しかし、農業者の高齢化等により農家が減り続け、この風景を維持していくことが困難

になってきています。このため平成19年度より農地・水・環境保全向上対策(平成26年度から多面的機能支払交付金)が始まっています。

この対策は、農家の方々のみならず、非農家の方々にも参加していただき、地域の貴重な資源である農地・農業用施設の維持・保全活動に加え農道に花を植える等農村景観の維持に努めています。特に集落回りを流れる農業水路は、消防などの防災面や環境面で大切なものとの認識が深まり住民総出の定期的な草刈りや江ざらいを行うことに繋がっています。現在、様々な活動組織が知恵と工夫を重ね、この大切な農村風景を守っています。

このコンテストを通して多くの皆様に本対策を知っていただき、農業・農村に対する理解がますます深まっていくことを目的に写真コンテストを実施いたします。

作品送付
及び
問い合わせ先

〒960-8502 福島市南中央三丁目36番地 福島県土地改良会館内 福島県多面的機能支払推進協議会
「ふくしま むらの輝き2025」写真コンテスト係
TEL.024-535-0419 FAX.024-535-0358

主催／福島県多面的機能支払推進協議会
後援／福島県、福島民報社、福島民友新聞社
福島県農業協同組合中央会
福島県土地改良事業団体連合会